

試 験 報 告 書

令和 7 年 4 月 1 日

鳥取県日野郡日野町金持1583番地

(株)ケイナン 金持工場

殿

先に御依頼のありました試験が
終了致しましたのでご報告申し上げます。

全国生コンクリート工業組合連合会
認定試験場第16号

新見生コン 技術センター
協同組合

〒718-0005 岡山県新見市上市8番地1
TEL (0867) 72-8500
FAX (0867) 72-8180
E-mail ashin@zennama.or.jp
ycmwk528@ybb.ne.jp

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

材料受入 管理試験	1 JIS A 1102 : 2014	ふるい分け
	2 JIS A 5005 : 2020	粒形判定実積率
	3 JIS A 1109 : 2020	密度・吸水率
	4 JIS A 1105 : 2015	有機不純物
	5 JIS A 1137 : 2014	粘土塊量
	6 JIS A 1103 : 2014	微粒分量
	7 JIS A 1104 : 2019	単位容積質量
	8 JIS A 5002 : 2003	塩化物量試験
	9 JIS A 1121 : 2022	すりへり減量
	10 JIS A 1122 : 2014	安定性

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

新技セ(試) G 250040 号

骨 材 試 験 報 告 書

令和 7 年 4 月 1 日

鳥取県日野郡日野町金持 1 5 8 3 番地

(株) ケイナン 金持工場

殿

新見生コン協同組合 技術センター
 センター長 川 本 太 関
 岡山県新見市上市 8 番地 1
 TEL 0867-72-8500
 FAX 0867-72-8180
 E-mail ashin@zennama.or.jp

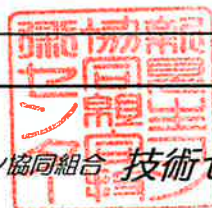
御依頼の骨材試験結果は下記の通りです。

	試験方法	細 骨 材		試験方法	粗 骨 材	
種 類					4020A	
産 地					日野郡日野町	
粗 粒 率	JIS A 1102 2014			JIS A 1102 2014	7.92	
微 粒 分 量 (%)	JIS A 1103 2014			JIS A 1103 2014	0.5	
単位容積質量 (kg/L)	JIS A 1104 2019			JIS A 1104 2019	1.62	
実 積 率 (%)	JIS A 1104 2019			JIS A 1104 2019	60.2	
粒形判定実積率 (%)	JIS A 5005 7.6 2020			JIS A 5005 7.6 2020		
有 機 不 純 物	JIS A 1105 2015					
表 乾 密 度 (g/cm ³)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	2.70	
絶 乾 密 度 (g/cm ³)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	2.69	
吸 水 率 (%)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	0.43	
安 定 性 (%)	JIS A 1122 2014			JIS A 1122 2014	5.4	
粘 土 塊 量 (%)	JIS A 1137 2014			JIS A 1137 2014		
塩 化 物 (%)	JIS A 5308 JA.10 p) :2024					
すり へ り 減 量 (%)				JIS A 1121 2022	11.0	

備 考 ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。
 ※試験項目及び試験内容は依頼者の申し込みによる。
 ※無断で複製することを禁止します。
 ※試験は技術センター試験室及び作業室にて行う。

試験方法	JIS A 1103	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格	B-2	粗骨材の微粒分量試験			
		新技セ(試) G 250040 号			
試験年月日		令和 7 年 3 月 25 日		令和 年 月 日	
試料	種類	4020A			
	産地	日野郡日野町			
	採取年月日	令和 7 年 2 月 26 日		令和 年 月 日	
	採取場所				
試験回数		1	2	1	2
容器の質量	(g) ①	901.8	906.1		
容器と洗う前の試料の乾燥質量	(g) ②	5074.1	5056.4		
洗う前の試料の乾燥質量	②-① (g) m ₁	4172.3	4150.3		
容器と洗った後の試料の乾燥質量	(g) ③	5053.8	5037.7		
洗った後の試料の乾燥質量	③-① (g) m ₂	4152.0	4131.6		
微粒分量(*)	(%) A	0.5	0.5		
2回の試験の平均値		0.5			
平均値からの差(0.3%以下)		0.0			
備考					
注(*) $A = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$ ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。					
試験者	岩佐 龍治				

試験責任者: 谷岡 貴寿



試験方法	JIS A 1104	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-3	粗骨材の単位容積質量及び実積率試験					
						新技セ(試) G250040 号	
試験年月日			令和 7年 3月26日		令和 年 月 日		
試料	種類	4020A					
	産地	日野郡日野町					
	採取年月日	令和 7年 2月26日		令和 年 月 日			
	採取場所						
試験条件	試料の状態	絶乾					
	試料の詰め方	突き棒					
試験回数			1	2	1	2	
単位容積質量	容器の質量 (kg)	①	4.318	4.318			
	容器とガラスの質量 (kg)	②	5.620	5.620			
	容器とガラスと水の質量 (kg)	③	15.590	15.590			
	容器の容積 (l)	V	9.948	9.948			
	容器と容器中の試料の質量 (kg)	④	20.385	20.483			
	容器中の試料の質量 ④-① (kg)	m ₁	16.067	16.165			
	バットの質量 (kg)	⑤					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥前の質量 (kg)	⑥					
	含水率測定のための試料の乾燥前の質量 ⑥-⑤ (kg)	m ₂					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥後の質量 (kg)	⑦					
	含水率測定のための試料の乾燥後の質量 ⑦-⑤ (kg)	m _D					
	単位容積質量の試験値 (kg/l)		1.62	1.62			
	2回の試験の平均値 (kg/l)	T	1.62				
	平均値との差 (0.01kg/l以下) (kg/l)		0.00				
	実積率	試料の絶乾密度 (kg/l)	d _D	2.69			
実積率の試験値 $\frac{T}{d_D} \times 100$ (%)			60.2	60.2			
2回の試験の平均値 (%)		G	60.2				
備考	・絶乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行わない場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V}$ ・気乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行った場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V} \times \frac{m_D}{m_2}$ ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みにによる。						
試験者	岩佐 龍治						

試験責任者：谷岡 貴寿



試験方法	JIS A 1110	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-7	粗骨材中の密度及び吸水率試験					
		新技セ(試) G250040 号					
試験年月日			令和 7 年 3 月 25 日		令和 年 月 日		
試料	種類	4020A					
	産地	日野郡日野町					
	採取年月日	令和 7 年 2 月 26 日		令和 年 月 日			
	採取場所						
試験回数			1	2	1	2	
表 乾 密 度	容器の質量 (g)	①	901.5	870.7			
	容器と表面乾燥飽水状態における試料の質量 (g)	②	5095.0	5030.7			
	表面乾燥飽水状態における試料の質量 ②-① (g)	m ₁	4193.5	4160.0			
	試料と金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m ₂	3027.2	3008.1			
	金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m ₃	386.8	386.8			
	試験で用いた水の温度 (℃)	—	18.0	18.0			
	試験温度における水の密度 (g/cm ³)	ρ _w	0.9986	0.9986			
	表乾密度 $\frac{m_1 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm ³)	D _s	2.70	2.70			
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)		2.70				
	平均値からの差(0.01 g/cm ³ 以下) (g/cm ³)		0.00				
絶 乾 密 度	容器の質量 (g)	③	901.5	870.7			
	容器と絶対乾燥状態の試料の質量 (g)	④	5077.0	5012.9			
	絶対乾燥状態における試料の質量 ④-③ (g)	m ₄	4175.5	4142.2			
	絶乾密度 $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm ³)	D _d	2.68	2.69			
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)		2.69				
	平均値からの差(0.01 g/cm ³ 以下) (g/cm ³)		0.01				
吸 水 率	吸水率 $\frac{m_1 - m_4}{m_4} \times 100$ (%)	Q	0.43	0.43			
	2回の試験の平均値 (%)		0.43				
	平均値からの差(0.03%以下) (%)		0.00				
備考	※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。						
試験者	岩佐 龍治						

試験責任者：谷 岡 貴 寿



試験方法	JIS A 1122	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-8	硫酸ナトリウムによる粗骨材の安定性試験					
		新技セ(試) G250040 号					
試験年月日		試料	種類	4020A	採取年月日	令和 7 年 2 月 26 日	
令和 7 年 4 月 1 日			産地	日野郡日野町	採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群 の質量 (m ₁) g	試験後の各群 の質量 (m ₂) g	各群の損失 質量分率(1) (P ₁) %	骨材の損失 質量分率(2) %
10 mm	5 mm						
15 mm	10 mm	506	3	—	—	3.8	0.1
20 mm	15 mm	1384	8	755	726	3.8	0.3
25 mm	20 mm	4344	26	1014	984	3.0	0.8
40 mm	25 mm	10651	63	1515	1415	6.6	4.2
合 計		16885	100	—	—	—	5.4
備考 注(1) $P_1 = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$ (2) 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$ ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験年月日		試料	種類		採取年月日	令和 年 月 日	
令和 年 月 日			産地		採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群 の質量 (m ₁) g	試験後の各群 の質量 (m ₂) g	各群の損失 質量分率(1) (P ₁) %	骨材の損失 質量分率(2) %
10 mm	5 mm						
15 mm	10 mm						
20 mm	15 mm						
25 mm	20 mm						
40 mm	25 mm						
合 計							
備考 注(1) $P_1 = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$ (2) 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$							
試験者	岩佐 龍治						

試験責任者：谷 岡 貴 寿



試験方法	JIS A 1121	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-13	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験					
		新技セ(試) G250040 号					
試験年月日		令和 7 年 3 月 27 日			令和 年 月 日		
試料	種類	4020A					
	産地	日野郡日野町					
	採取年月日	令和 7 年 2 月 26 日			令和 年 月 日		
	採取場所						
試験条件	粒度区分	G					
	球の数	12					
	球の質量(g)	4989					
	回転数	1000					
通るふるいの公称目開き(mm)	とどまるふるいの公称目開き(mm)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁](g)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁](g)
80	60						
60	50	0	0	—			
50	40	246	3	—			
40	25	5117	60	5002			
25	20	2099	25	5011			
20	15	706	8	—			
15	10	347	4	—			
10	5						
5	2.5						
合計		8515	100	10013			
試験結果の計算	試験後の試料の質量(¹) (g)	m ₂	8912				
	すりへり減量(²) (%)	R	11.0				
備考 注(¹) 試験後、1.7mmの網ふるいに残った試料の質量 (²) $R = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$ ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験者	岩佐 龍治						

試験責任者：谷 岡 貴 寿



試験方法		JIS A 1102		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格		B-1		粗骨材のふるい分け試験					
						新技セ(試) G250040 号			
試験年月日		令和 7 年 3 月 26 日		試料		種類 4020A		採取年月日 令和 7 年 2 月 26 日	
				産地		日野郡日野町		採取場所	
ふるい分け方法		手動		ふるい分け前の試料の質量(g)		8284		粒度曲線図	
ふるいの公称目開き(mm)		連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)		連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)		各ふるいにとどまる質量分率(%)		各ふるいを通過する質量分率(%)	
50		0		0		0		100	
40		326		4		4		96	
30									
25		4773		58		62		38	
20		2182		26		88		12	
15		660		8		96		4	
10		310		4		100		0	
5									
2.5									
受皿		32		0		100		0	
合計		8283		100					
試験前後の質量差(%)		0.01		粗粒率		7.92		備考 ・粒度範囲は、JIS A 5005による。 ・試料は、微粒分量試験後の呼び寸法0.075mmに留まったものを使用。	
試験年月日		令和 年 月 日		試料		種類		採取年月日 令和 年 月 日	
				産地				採取場所	
ふるい分け方法				ふるい分け前の試料の質量(g)				粒度曲線図	
ふるいの公称目開き(mm)		連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)		連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)		各ふるいにとどまる質量分率(%)		各ふるいを通過する質量分率(%)	
受皿									
合計								備考	
試験前後の質量差(%)				粗粒率					
試験年月日		令和 年 月 日		試料		種類		採取年月日 令和 年 月 日	
				産地				採取場所	
ふるい分け方法				ふるい分け前の試料の質量(g)				粒度曲線図	
ふるいの公称目開き(mm)		連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)		連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)		各ふるいにとどまる質量分率(%)		各ふるいを通過する質量分率(%)	
受皿									
合計								備考	
試験前後の質量差(%)				粗粒率					
試験年月日		令和 年 月 日		試料		種類		採取年月日 令和 年 月 日	
				産地				採取場所	
ふるい分け方法				ふるい分け前の試料の質量(g)				粒度曲線図	
ふるいの公称目開き(mm)		連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)		連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)		各ふるいにとどまる質量分率(%)		各ふるいを通過する質量分率(%)	
受皿									
合計								備考	
試験前後の質量差(%)				粗粒率					
試験者		岩佐 龍治							

※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。 試験責任者：谷 岡 貴 寿

